

週間漁海況情報 2026年第16号

令和8年4月21日発行

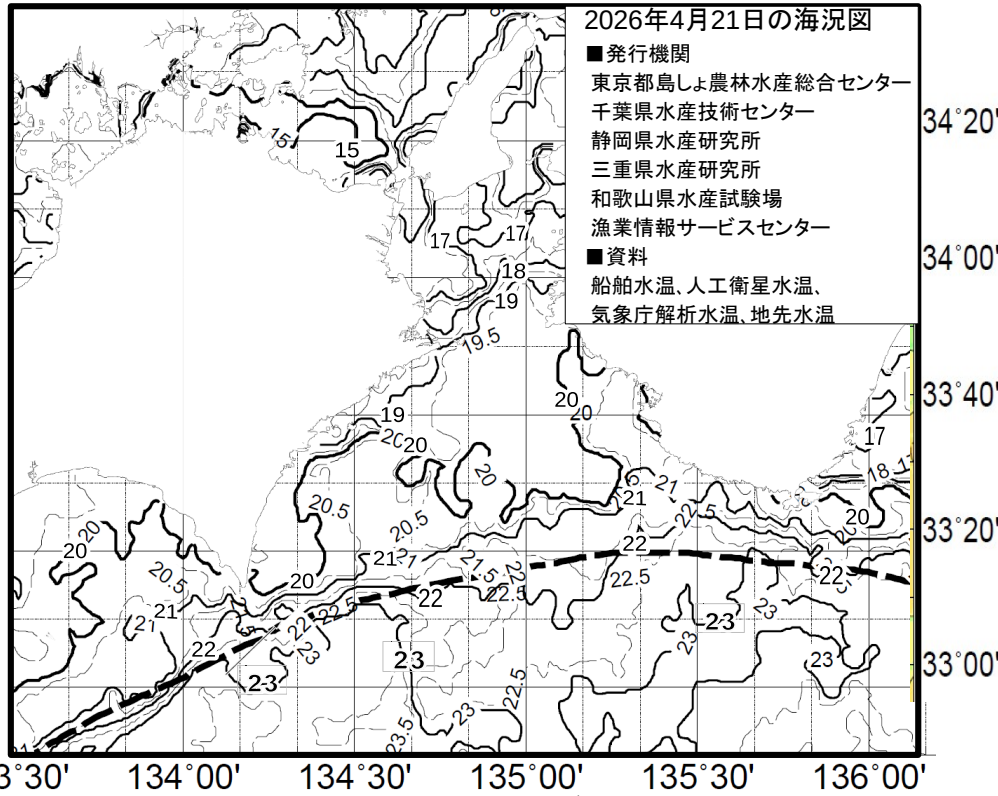
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖20マイル付近、潮岬沖20マイル付近を流れ、室戸岬、潮岬とも「接岸」している。

黒潮の表面水温は21～23℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘で14～16、紀伊水道で15～19、海部沿岸で18～20℃台となっている。



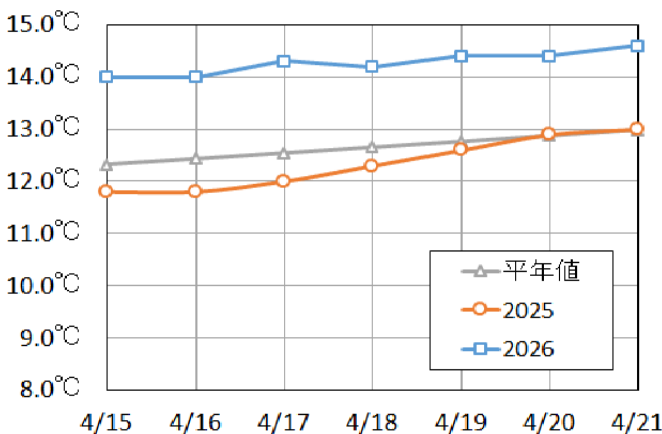
※黒潮の離接岸の表現 (いずれも正南方向)
 室戸岬沖 接岸: ~25NM やや離岸: 25~45NM 離岸: 45~65NM 著しく離岸: 65NM~
 潮岬沖 接岸: ~26NM やや離岸: 26~56NM 離岸: 56~86NM 著しく離岸: 86NM~
 ※図中の破線は黒潮の北縁を示しています。

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

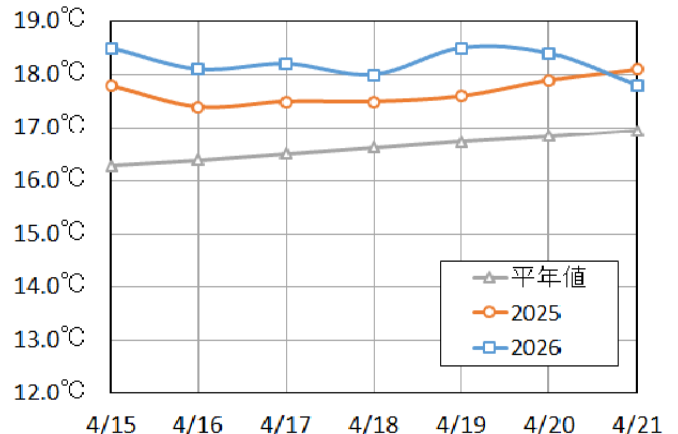
2. 地先水温(4月15日~4月21日)

鳴門地区の水温は、14.0～14.6℃で「高め」で推移。浅川地区は、18.5～17.8℃で「高め」から「やや高め」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は、3.2～4.5℃だった。

鳴門地区



浅川地区



※水温の高低 平年並み: 平年値±0.5℃未満, やや高め/やや低め: 平年値±0.5℃以上1.5℃未満
 高め/低め: 平年値±1.5℃以上2.5℃未満, かなり高め/かなり低め: ±2.5℃以上

※平年値 1984年~2022年(鳴門)、2018年~2022年(浅川)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

3. 週間予報(4月22日~4月28日)

黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖とも「接岸」して推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区で「高め」、浅川地区で「やや高め」で推移する見込み。

漁況 (4月13日～4月19日)

1. 紀伊水道 (標本漁協：4)

延縄では、ハモが中主体に8.1トン、あまだい類が増えて0.6トン水揚げされた。
 底びき網では、マダイが減って1トン、ハモが大きく増えて中主体に0.8トン、
 いとより類が大きく増えて0.6トン水揚げされた。
 小型定置網では、ブリが大きく減ってめじろ級主体に0.5トン水揚げされた。

2. 海部沿岸 (標本漁協：4)

延縄では、キダイが大きく増えて0.7トン水揚げされた。
 大型定置網では、ブリが増えて7.5トン、マアジが大きく減って1.5トン、
 マダイが0.6トン水揚げされた。

漁獲量集計表 (漁獲量が0.5トン以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比※
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	延縄	66	ハモ	8,075	122	中主体	→
		54	あまだい類	555	10		↗
	底びき網	17	マダイ	1,031	61		↘
		17	ハモ	833	49	中主体	↗↗
	17	いとより類	632	37		↗↗	
小型定置網	20	ブリ	533	27	めじろ級主体	↘↘	
海部沿岸	延縄	14	キダイ	686	49		↗↗
	大型定置網	5	ブリ	7,506	1,501		↗
		5	マアジ	1,536	307		↘↘
		5	マダイ	553	111		→

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘